

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

## 京都市洛西ふれあいの里更生園の運営について

障害者支援施設京都市洛西ふれあいの里更生園は、日常生活に支援を必要とする知的障害のある人たちに対して健康で充実した暮らしが営まれるよう努めるとともに、社会活動への参加を積極的に促して支援することを目的とし、事業を運営しています。

### 洛西ふれあいの里更生園の収入と支出

<当事業所の主な事業と利用状況>

対象者：18才上の知的障害者

施設入所支援：定員60名 令和元年度 年間利用率 97.7%

生活介護事業：定員60名 令和元年度 年間利用率 89.7%

その他に短期入所事業、日中一時支援事業、特定相談支援事業 などを実施

#### <支出>

総額 2.68 億円

利用者 1 人当たりの運営経費 11,800 円 (A)

人件費 7,680 円	事業費 2,060 円	事務費 1,650 円	少額修繕費 350 円	その他 60 円
----------------	----------------	----------------	----------------	-------------

#### <収入>

利用者 1 人当たりの  
収入 1,300 円 (B)

総額 0.31 億円

総額 2.37 億円

(A) - (B)

差額 10,500 円 (89%)

利用者 負担額 1,200 円 (10%)	その他 100 円 (1%)
--------------------------------	----------------------

市民の税金で負担 (公費で負担)

いずれも概数  
10 円単位で四捨五入

- 施設を利用しない方も含めた市民の負担 (公費負担) により、現行の利用料金等で施設が運営されています。

施設の運営費は、利用者の負担 (施設使用料等) と公費負担 (市民の皆様にご納めいただく税金) などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組 (維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等) を進めてまいります。